

# 増田かおる

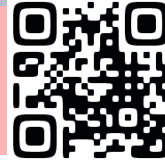


議会レポート Vol.36

2024年8月2日 発行人 増田薫

http://www.masuda-kaoru.net/ ⇒  
matsudoshi.masuda.kaoru@gmail.com

〒271-0096 松戸市下矢切 89-4 Tel/Fax 047-361-2103



短い梅雨、いきなり酷暑、降ったらドカ雪、強風と竜巻…日本の緩やかな四季の移り変わりがあまり感じられなくなりました。世界では気候危機の対策のために「緑を減らすな」「木々を植えよう」という動きが高まっています。「Think Globally, Act locally. (地球規模で考え、足元で行動しよう)」。これ以上、足元の緑地を減らすべきではありません。

## 6月議会の審査より

### 市庁舎は、広くて地盤の良い、 今の場所での“現地建て替え”が有利！



～相模台（※）の狭い国有地購入議案に反対しました～

（※松戸駅東口イトーヨーカドーの裏手）

相模台の中央公園の南側、旧法務局の跡地(8,745㎡)を、市役所用地として33億5千万円で購入する議案が出されました。建物の解体費用約3億円と合わせて、実質、約36億5千万円です。これは、市長が本年1月31日に突然出した「段階的整備案」を実現するための議案です。段階的整備案とは、予定されている新庁舎3万7千㎡のうち、まず2万㎡分を移転し、残りは未定、計画はこれから、という見通しが不明なものでした。一方、現在市庁舎がある土地は約15,000㎡、広くて硬い地盤です。また、敷地の建物が占める割合は29%のみ、残り71%は空いていて、建て替えに有利です。しかも移転先のように余計な工事は不要、移転するより工事費が安くなります。

#### 01. 市庁舎建て替えの『目的』どこへ？ 耐震性のない庁舎を8年間使用では、 市民・職員の命は守れない

市庁舎建て替えの目的は、①分散している庁舎機能を集めること ②耐震性の無い本館と新館を早く建て替えること、です。しかし、段階的整備案では分散化となり、目的から全く外れます。また、本館と新館は、大規模な地震で倒壊の危険性が高いとされていますが、**移転までの8年間は、そのまま使用するのです**。危ない建物で職員は仕事をし、市民が訪れます。耐震性が無いことは、約30年も前に分かっていたのに、何もしてこなかった市の責任は重大です。命を守るためには、1日も早く市内で仮庁舎に可能な場所を探すべきです

#### 02. 議会で移転を決める前に市役所用地を 購入するのは作戦？事業費の見込みも示さない！

市役所の所在地を移す時には、議会が移転条例を議決します。しかも、特別議案なので、議員の3分の2以上の賛成が必要です（定数44名の松戸市議会では30名以上）。市は「国有地の購入＝市庁舎建設」との認識で事業を進めているのに、市役所の移転条例を出してきません。先に一部を移転し既成事実化して、反対できないようにする作戦でしょうか。事業費の見込みも、市庁舎2万㎡分の内容も分からず、この国有地購入案に賛成したら、市への白紙委任と同じです。

#### 03. 『基本構想』とは全く内容が違うのに 『基本構想』がそのまま良いはずはない。 市の議事録も無い？

市はこれまで「時間と税金」をかけて、庁舎の必要面積の算定、交通量調査、議会特別委員会での説明、有識者等からなる「松戸市庁舎整備検討委員会」の審議など、様々な検討を重ねて、令和5年5月に、新拠点ゾーンへの移転という『市役所機能再編整備基本構想（基本構想）』を発表しました。

ところが、庁舎の一部を先に移転するという『段階的整備案』がいきなり1月に提出され、それまでの計画と全く変わったのに「基本構想」は変えない。その上、この整備案を決めた、市のトップ会議の議事録は無く、計画変更の決定過程も根拠も不明というお粗末さです。

#### 04. 「市民に全く説明なくいきなり報道」 …松戸市は非常に特殊

市庁舎移転を新聞報道で初めて知ったという方も多かったかと思います。実は、松戸市はこれまで1度もこの件で説明会を開いたことも広報に掲載したこともありません。ホームページに「これまでの経緯」が載っていますが、公式に説明したとは言えないでしょう。他市ではアンケートや市民説明会、広報での周知を適宜行なっています。これまでに私を含め、何人かの議員がこの点を指摘してきましたが、市は一度も応じませんでした。

#### 05. 市庁舎移転はまだ決まっていない！

国有地は購入することになりました。しかし、市庁舎の移転はまだ確定していません。市庁舎の土地と建物は市民の資産。高齢者や身体に障がいを持つ方などで、車を持たない方にとって、相模台の丘の上の土地へは行きづらいですし、様々な市民の意見を聞くのは行政として当然です。危ない市庁舎を早く現地で建て替えること、市民に情報を公開し、意見を集めることを、さらに求めています。



松戸市議会  
賛否が分かれた議案への討論など

